

## ■ 2023(令和5)年度 旭丘高等学校 生徒募集

募集定員 533名(推薦266名、一般267名) ■ 募集学科 ■ 普通科(男女)270名 ■ 総合学科(男女)263名

※ 総合学科には「大学進学クラス」のジェネラルクラス(学業)進学クラス・スポーツ進学クラスの2つと、「国際クラス」「進路探求クラス」「不登校生ベーシッククラス」があります。

※ 総合学科の大学進学クラス(学業とスポーツ)と国際クラスには大学進学者を対象にした「特別選生制度」(主として学業に関するものと主としてスポーツ・個性に関するもの2種類)があります。詳細は本校体験入学の特設講座や地区別相談会などの場でおたずねください。

※ 普通科には「一般クラス」「クリエイティブクラス」「不登校生ベーシッククラス」があります。

## ■ 体験入学・セミナー日程 城内キャンパス(第1校地)と久野・荻窪キャンパス(第2校地)で同時開催

春の小セミナー(体験・相談会)(午後1時~)

第1回 5/28(土) 第2回 6/4(土) 第3回 6/25(土)

体験入学セミナー(午前9時~)

第1回 7/23(土) 第2回 8/27(土) 第3回 9/10(土) 第4回 10/8(土)  
第5回 10/29(土) 第6回 11/5(土) 第7回 11/19(土) 第8回 11/26(土)  
第9回 12/3(土) 第10回 12/10(土) 第11回 2023/1/7(土)

文化祭 11/12(土)(午前10時~午後2時) 中学生と保護者の皆さんは見学できます。  
お問い合わせは旭丘高校事務所まで。

### 入試相談室

小田原駅から徒歩5分の城内キャンパス(第1校地)に入試相談室が開設されています。

いつでも、なんでも相談し、アドバイスを受けることができます。(平日深夜、土日祝日も対応しています。予約が原則です。)

## ■ 年間行事

4 ● 入学式  
(オーディエンテーション)  
● 身体測定  
● 内科検診  
● 歯科検診

5 ● クローバー祭  
(体育祭)  
● 体育会  
(オーディエンテーション)  
● 進路適性検査  
● PTA総会

6 ● 中間試験  
(就職オリエンテーション等)  
● ホームルーム懇談会  
● 進路模試  
● 進路相談会

7 ● 期末試験  
(就職オリエンテーション等)  
● 全学協議会  
● 地域教育懇談会  
● 視聴覚教室  
● クラブ合宿

8 ● 全学教育  
研究集会  
(第1部)  
● 平和集会  
● クラブ合宿  
● 夏季進学講座

9 ● 就職活動  
● 遊戯訓練  
● 修学旅行  
(2年)  
● 社会見学  
(1・3年)

10 ● 中間試験  
● PTS懇談会  
(三人教育懇談会)  
● 進路模試

11 ● クローバー祭  
(文化祭)  
● 全学教育  
研究集会  
(第2部)

12 ● 期末試験  
(文化祭)  
● 全学協議会  
● スポーツ教室  
● 視聴覚教室  
● 生徒総会

1 ● かるた会  
● 全学教育  
研究集会  
(第3部)

2 ● 卒業試験  
● 卒業を祝う会  
● PTA総会  
● 進路模試

3 ● 卒業式  
● 年度末試験  
● 生徒総会

〈車・徒歩〉小田原駅からのアクセス



〈電車・新幹線〉小田原駅までのアクセス



## 学校法人新名学園 旭丘高等学校

〈第1校地〉

〒250-0014 神奈川県小田原市城内1番13号  
TEL 0465-24-2227(代) FAX 0465-22-0216

〈第2校地〉

〒250-0042 神奈川県小田原市荻窪1980  
TEL 0465-21-0660(代) FAX 0465-21-0680

ホームページもチェック▶

<http://www.niina-gakuen.jp>



2023 ダイジェスト版  
年度学校案内 120<sup>th</sup> Anniversary

学校法人新名学園

# 旭丘高等学校

春の小セミナー  
体験・交流会 実施中

5/28(土)  
6/4(土)・25(土)

ミニ授業体験、在校生と交流、  
個別相談ができます。



本校HPから  
参加申込可能

一人ひとりの夢実現  
地域に根差して120年



Asahigawara Senior High School

## みなさんの夢実現へ旭丘高校の進学カリキュラム・進学指導が進化しています

～進学に向けた自主学習が出来る「学習室」を第1校地・第2校地に整備～

旭丘高校の進学指導では、学校選抜（推薦）入試・総合選抜型入試とともに、この間特に一般選抜入試による大学受験をサポートするカリキュラムと施設の進化・充実を図り、進学先が広がる成果が上がっています。

○選択科目を工夫して履修することで自らの進学目標に合わせた学習ができます。

○水曜日と金曜日の午後に進学特別講座が設けられて配置されています。

○定期的な模擬試験を実施し、生徒たちが自らの学力の到達を把握し目標に合わせた学習計画を立てられるようにサポートしています。

○第1校地・第2校地に進学に向けた朝と放課後の自主学習に取り組むことの出来る情報機器が整備された「学習室」が設置されています。



### 進学に向けて学習する卒業生の声

模試は、自分の現在の力を知るためにも、大学受験の感覚をつかむためにも、良い機会になり、今後の学習課題が見えてきました。また、「学習室」での朝と放課後の学習を通して、授業だけではカバーできない知識の幅が広がりました。地道に勉強を重ね、目標を実現したいと思っています。



### 特別奨学生制度

総合学科の学業進学クラス・スポーツ進学クラス・国際クラスには、特別奨学生制度が用意されています。卒業後に大学進学をする人を対象にしたまでも、高校3年間の入学金・施設拡充費・授業料を対象に給付型の奨学生金が支給される制度です。

## 卒業生の主な進学先

亜細亜大学／桜美林大学／小田原短期大学／神奈川大学／神奈川工科大学／鎌倉女子大学／関東学院大学／海上保安大学校／共立女子短期大学部／國士館大学／相模女子大学／産業能率大学／静岡産業大学／湘南工科大学／尚美学園大学／上智大学／大東文化大学／高千穂大学／玉川大学／中央大学／帝京大学／帝京科学大学／帝京平成大学／田園調布学園大学／東海大学／東京藝術大学／東京工芸大学／東京女子体育大学／東京農業大学／日本体育大学／日本大学／日本文化大学／フェリス女学院大学／法政大学／武蔵野大学／横浜商科大学／横浜創英大学／横浜美術大学／酪農学園大学／立正大学／和光大学

## ◆夢を実現した先輩たちの声◆



言語聴覚士として思い描いた仕事に就くことができた

2018年度卒業生 林莉花さん（小田原市立城山中学校出身）

旭丘高校で班長として人前で言葉が出ていた仲間にかかわった体験や、高3のインターンシップで行った福祉の現場で知的障害をもつた利用者さんと心を通わせることができた経験を通して、言語聴覚士になろうと決めました。進学した帝京平成大学健康メディカル学部での国家試験に向けた勉強も自分を支え成長させてくれた先生方に恩返ししたいと頑張り合格をから取ることが出来ました。いまは小田原の病院に就職し、専門職として回復期の患者さんをケアしています。自分が思い描いたやりがいのある仕事に就くことができました。



高校時代に培った困難に負けない力で消防士の仕事を

2018年度卒業生 林怜哉さん（海老名市立海西中学校出身）

旭丘高校では相撲部キャプテンとして仲間と精進を重ね、3年生の夏にインターハイに出場。しかし、その試合で大怪我をし、その後、自分の苦しい闘いを強いられました。身体を回復させ日本体育大学に進学するも、目の怪我に遭遇。再起を期して自分の身体の状態で出来るトレーニングを続け、4年生で全国大会で優勝することが出来ました。鍛えてきた自分の身体を活かして人に役立つ仕事をしたいと、4月から消防士（相模原市の職員）として働いています。何度も壁にぶつかりながら乗り越えて来たことで、困難に直面しても負けない力を身に着けて来ました。この力で消防の仕事に向かって行きます。



## 学園創立120周年（2022年）に向けて

青年期発達教育の充実と新しい学校づくりの進展を図る

理事長・校長 水野 浩

新名学園旭丘高等学校は、1902（明治35）年に創立者新名百刀女史によって城下町小田原の地に創立され、今年10月1日をもって創立120周年の節目の歳を迎えます。

このときにあたり、私達の学園は、新型コロナウイルスのパンデミック状況と諸種の社会的規制のもと建学の精神の今日的意味と教育目標を2015年に国連で採択されたSDGs（Sustainable Development Goals＝エスディージーズ）とともに、『地域立・市民立の私学づくり』「無償教育・公費（當）私学づくり」の創造に向け、チャンレンジを重ねている所であります。そして、現在学園が掲げている「2つの校地、2つの学科、小田原のまちが教室」とした学校像は、新名学園旭丘高等学校の学校づくりと存立の原点になっています。

創立者は「無くてはならぬ指折り仲間の一人になれ」「恵しきてただ一筋に捨つるなよ、柿柿を見よ甘干となる」とよく講話で示されておりました。本校が一人ひとりの子ども・生徒の発達と仲間を大切にする学校づくりを進める原点がここにあります。

21世紀の現在、国連で採択されたSDGs運動に見られるように、地球規模で平和・人権・環境・共生などが課題となっている時、私たちの学園は、多様な価値観や多様な未来性を有する教育要求に応える青年期発達教育と国際連携教育を軸とした教育づくり・学校づくりを進めてまいります。

（2022年度生入学説明会パンフレット巻頭より）



人工芝グラウンド

第2グラウンド

## 旭丘高校のクラブ活動

運動部 | 相撲部／陸上部／サッカーチーム／バスケットボール部／野球部／弓道部／剣道部／硬式テニス部／水泳部／

ソフトテニス部／卓球部／ダンス部／バドミントン部／ハーバーボール部／ボウリング部／ラグビー部／AFC（釣り）同好会

文化部 | 吹奏楽部／演劇部／書道部／イラスト部／合唱部／ティーコーディネート部／軽音楽部／交通研究部／児童文化部／生物部／陶芸部／農芸部／美術部／文芸部／簿記部／茶道部

旭丘高校では、スポーツ進学クラスのカリキュラムと結んで、相撲・陸上・サッカー・バスケットボール・野球・剣道の6つの運動部を強化指定・準強化指定クラブと位置づけて活動を支援しています。

今年度すでに相撲部とボウリング部の全国大会出場をはじめいくつかのクラブで県大会・関東大会出場が決定しています。



## 私立高校への学費支援制度が充実しています



一年収700万円未満程度の世帯は授業料が実質無償に一

国の就学支援金制度と県の学費補助制度を活用することで、年収700万円未満程度の世帯に対しては本校の授業料が実質無償になります。それ以上の収入の世帯に対しても、所得に応じて軽減されます。また、入学金に対しても補助があります。

# 一人ひとりの個性と進路の求めにこたえる教育課程

## ～旭丘高校の多様な学科・クラス紹介～

### 総合学科

自分に適した学びで力を伸ばし  
進学、進路をしっかりと見定める



#### 大学進学・ 学業進学クラス

- 大学や短期大学への進学目標に、高校3年間を過ごす人たちのためのクラス。
- 大学進学の基礎となる英語・国語が共通履修科目として増設。
- 2・3年次の選択科目で受験対策やそれぞれの進路に合った科目を選択。



卒業生の声 2021年度大学進学・学業進学クラス卒業生 三浦愛聖さん（平塚市立神明中学校出身）

海が好きで環境問題に关心があった私は、様々な地域を持つことができました。こうした学びを通して、よりよい地域参画・社会参加の活動を通して、地域や日本、社会の問題をつくりたいと考えるようになりました。私は関東学院大学の問題に視野を広げました。そして無償教育運動への参加を地域創生学科を進学先として選択しました。

通じて、自分自身の問題を歴史と社会の中で捉える視点を

#### 大学進学・ スポーツクラス

- 普通科目と体育・スポーツ・健康分野の科目群をバランスよく履修。
- カリキュラムを工夫し、午後の専門的実技の授業と部活動を連動し一体化。
- 高校での部活動を支える、自らの身体ケアについての学習も履修・習得。



卒業生の声 2021年度大学進学・スポーツ進学クラス卒業生 三浦秀斗さん（小田原市立白鷗中学校出身）

ただ運動部の選手としての力を伸ばすだけではなく、どの筋肉を強化したらいいかということだけでなく、日常スポーツについて幅広く深く学ぶことの出来る旭丘高校の栄養や睡眠の大切さ、身体のケアの仕方などについてもスポーツ進学クラスのカリキュラムに魅力を感じてここに学びました。こうした学びをさらに深めて行きたいと考え、入学しました。「基礎体力」の授業では、スポーツ選手として、静岡産業大学のスポーツ科学部に進学を決めました。

#### 国際クラス

- 国際分野の進路を拓きたい日本人の生徒と、日本で生活する多国籍の生徒がともに学ぶクラス。
- 外国籍の生徒には自立と進路実現のための日本語習得のカリキュラムあり。
- 地球時代の国際社会を生きる上で必要な資質と能力を育む。



在校生の声 旭丘高校3年次・国際クラス在籍 飛岡由美アリネさん（平塚市立横内中学校出身）

英語などいろいろな国の言語を話せるようになりたいと思いつつ、しています。一人ひとり個性豊かで、お互いを尊重しあっている国際クラスに入りました。私のクラスには、9か国の方がいます。なので、前よりももっと相手のことや周りのことをいるので、その国の言葉を教えてもらったり、その国の文化をよく考えられるようになりました。将来の進路は模索中ですが、聞けたり、逆に、日本語や日本の文化を教えてもらったり、国際交流を留学をし様々な言語に触れたいと思っています。

#### 進路探求クラス

- 1年次に基礎的・基本的な知識・技能を習得。
- 2・3年次に応用・発展的な幅広い総合・自由選択科目群を履修。
- 情報、ビジネス、国際、福祉、アート、スポーツなど、分野別の学習が可能。



卒業生の声 2021年度進路探求クラス卒業生 松田一也さん（座間市立座間西中学校出身）

クラスの仲間と話し、計画し、協力して活動する中で、自分と工芸大学の工芸部情報コースに進学を決めました。高校意見が違う人の考え方を聽いたり、尊重できようになりました。時代の経験を活かして、顧客の声に耳を傾け、人と共同してコンピュータにかかる様々な選択科目を学ぶことを通して仕事ができるSEを目指します。

システムエンジニアになることを将来の目標に定め、東京

### 普通科

学びの基礎をがっちりつかむ  
仲間とともに生きる力をつける



#### 一般クラス

- 知を育てる一般教科・普通科目群と「進学・進路選択講座」を開講。
- ホームルーム活動を土台に、学習と進路に向かう共同を深める。
- 仲間との共同のなかで、対話する交わりの活動が「学力の土台」をつくる。

卒業生の声 2021年度一般クラス卒業生 細川陽乃さん（秦野市立南が丘中学校出身）

旭丘高校では、先生が生徒の意見を尊重しながら授業を実施。貧困の問題などに关心が芽生え、人間の心理や社会の進めてくれたり、グループでの活動を位置づけてくれて、仲間について学びたいと和光大学現代人間学部人間科学同士が教えあえる時間が多くの不安なく授業を取り、学科に指定校推薦で進学を決めました。

組めました。私は生徒会活動を通してジェンダー平等や

#### クリエイティブ クラス

- 学び直しを土台に、生きる力、進路を拓く力につながる総合的・発展的な学力形成を図る。
- 他者との交わりを通じて、豊かな言語力と数量の認識力を形成する。
- 「進学・進路選択講座」を開講。

卒業生の声 2021年度一般クラス卒業生 松橋巧真さん（秦野市立秦野南中学校出身）

中学時代の私は、自分に自信がなく、責任を負うこと避け、そして先生や仲間から活動を評価される、自信になると、さらに自分から何かをするということをしませんでした。しかし、変わった活動に足を踏み出し、自分が成長するという好循環が生まれました。さらに自分自身を表現できるようになりました。また、和光大学表現学部総合文化学科に進学しました。

### 普通科・総合学科

#### ベーシック クラス

- 30人以下の少人数編成で全日制高等学校のカリキュラムを学ぶ。
- 「ことばと交わり」「からだ」「基礎の数学」を学校設定科目として配置。
- ホームルームを根拠地に委員会やクラブ活動、生徒会活動、地域活動等に参加できます。

卒業生の声 2021年度ベーシッククラス卒業生 西村紗耶さん（茅ヶ崎市立鶴が台中学校出身）

私は自分のクラスの教室が学校で一番好きな場所でした。ができる、「あの時はありがとう」と言われ、こんな私でも自分を受け止めてくれる仲間いて、自分らしく居られる場所で支えてることができたんだと嬉しい感じました。旭丘で学んだことをだったからです。入学してから委員会活動に挑戦しました。生かして、人の心に寄り添い、積極的に医療活動に従事する今度は自分が学校になかなか来れない友達の背中を押すことで看護師を目指して、いま平塚看護専門学校で学んでいます。

### 旭丘高校にしかないユニークな授業

#### 地域が学校 小田原のまちが教室「課題研究」(インターンシップ)

総合学科の3年次には、地域での職業体験学習が年間を通じた授業として必修化されています。半年以上、毎週1日同じ職場で働く体験をし、実習ノートに体験先の方のコメ



学びについて生徒同士で発表し合い、自分たちの体験を総括する「まとめ集」を作成します。なお普通科にも「社会見学」があり、同様に職業観・労働観を培う場となっています。